

大腸がん

術後補助

CAPOX(XELOX)

主な使用目的

術後補助

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
カベシタピン	C法（※添付文書参照）	D1-14	経口	分2	21日間	原則8コース（6ヶ月間）実施 （一部症例では4コース実施）
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		

mFOLFOX6

主な使用目的

術後補助

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	CVポート 原則12コース（6ヶ月間）実施
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

進行再発

AFL/FOLFIRI

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
アフリベルセプトベータ	4 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	CVポート レボホリナートとイリノテカンとは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

BEV/CAPOX(XELOX)

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
カベシタピン	C法（※添付文書参照）	D1-14	経口	分2	21日間	
ヘパシズマブ	7.5 mg/kg	D1	点滴静注	90分間		
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		

大腸がん

BEV/FOLFIRI

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ペバシズマブ	5 mg/kg	D1	点滴静注	90分間	14日間	CVポート レボホリナートとイリノテカン は同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

BEV/FOLFOXIRI

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ペバシズマブ	5 mg/kg	D1	点滴静注	90分間	14日間	CVポート レボホリナートとオキサリプラチンは 同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
イリノテカン	165 mg/m ²	D1	点滴静注	60分間		
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	3200 mg/m ²	D1	点滴静注	48時間		

BEV/IRIS

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
S1	※添付文書参照	D1-14	経口	分2	28日間	
ペバシズマブ	5 mg/kg	D1,15	点滴静注	90分間		
イリノテカン	100 mg/m ²	D1,15	点滴静注	90分間		

BEV/mFOLFOX6

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ペバシズマブ	5 mg/kg	D1	点滴静注	90分間	14日間	CVポート レボホリナートとオキサリプラチンは 同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

大腸がん

BEV/SOX

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
S1	※添付文書参照	D1-14	経口	分2	21日間	
ヘパシズマブ	7.5 mg/kg	D1	点滴静注	90分間		
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		

BEV/TAS-102

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
トリフルリジン・チピラシル	※添付文書参照	D1-5,8-12	経口	分2	28日間	
ヘパシズマブ	5 mg/kg	D1,15	点滴静注	90分間		

CAPOX(XELOX)

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
カペシタピン	C法（※添付文書参照）	D1-14	経口	分2	21日間	
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		

CPT-11(A)

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
イリノテカン	100 mg/m ²	D1,8,15	点滴静注	90分間	28日間	

CPT-11(B)

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
イリノテカン	150 mg/m ²	D1,15	点滴静注	90分間	35日間	

C-SOX

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
S1	※添付文書参照	D1-14	経口	分2	21日間	
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		

大腸がん

FOLFIRI

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	CVポート レボホリナートとイリノテカンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

FOLFOXIRI

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
イリノテカン	165 mg/m ²	D1	点滴静注	60分間	14日間	CVポート レボホリナートとオキサリプラチンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	3200 mg/m ²	D1	点滴静注	48時間		

IRIS

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
S1	※添付文書参照	D1-14	経口	分2	28日間	
イリノテカン	125 mg/m ²	D1	点滴静注	D1,15		

mFOLFOX6

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	CVポート レボホリナートとオキサリプラチンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

P-mab/CPT-11

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS 遺伝子野生型
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	90分間		

大腸がん

P-mab/FOLFIRI

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS遺伝子野生型
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		CVポート
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		レボホリナートとイリノテカンは同時投与
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		携帯型インフューザーポンプ使用
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

P-mab/mFOLFOX6

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS遺伝子野生型
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		CVポート
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		レボホリナートとオキサリプラチンは同時投与
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		携帯型インフューザーポンプ使用
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

P-mab/IRIS

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
S1	※添付文書参照	D1-14	経口	分2	28日間	RAS遺伝子野生型
パニツムマブ	6 mg/kg	D1,15	点滴静注	60分間		
イリノテカン	100 mg/m ²	D1,15	点滴静注	90分間		

P-mab

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS 遺伝子野生型

RAM/FOLFIRI

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ラムシルマブ	8 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS遺伝子野生型
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		CVポート
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		レボホリナートとイリノテカンは同時投与
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		携帯型インフューザーポンプ使用
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

大腸がん

C-mab (q2w)

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	RAS遺伝子野生型

C-mab (q2w) + CPT-11

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	RAS遺伝子野生型
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	90分間		

C-mab (q2w) / FOLFIRI

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	RAS遺伝子野生型
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		CVポート
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		レボホリナートとイリノテカンは同時投与
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		携帯型インフューザーポンプ使用
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

C-mab (q2w) / mFOLFOX6

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	RAS遺伝子野生型
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		CVポート
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		レボホリナートとオキサリプラチンは同時投与
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		携帯型インフューザーポンプ使用
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

大腸がん

C-mab（q2w）/エンコラフェニブ+ビニメチニブ

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	BRAF遺伝子変異型
エンコラフェニブ	300 mg/body	連日	経口	1日1回		
ビニメチニブ	90 mg/body	連日	経口	分2		

C-mab（q2w）/エンコラフェニブ

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	BRAF遺伝子変異型
エンコラフェニブ	300 mg/body	連日	経口	1日1回		

ペムプロリズマブ（q3w）

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ペムプロリズマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	MSI-H症例限定

ソトラシブ+P-mab

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	1時間	14日間	KRAS G12C 陽性症例
ソトラシブ	960 mg/body	連日	経口	1日1回		

エンコラフェニブ+C-mab（q2w）/mFOLFOX6

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	2時間	14日間	BRAF遺伝子変異陽性症例
レボホリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	2時間		CVポート
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	2時間		レボホリナートとオキサリプラチンは同時投与
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		携帯型インフューザーポンプ使用
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		
エンコラフェニブ	300 mg/body	連日	経口	1日1回		

大腸がん

【MSI-H】 イピリマブ＋ニボルマブ

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ニボルマブ	240 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	4コース実施後に 【MSI-H】ニボルマブ（q4w）へ移行
イピリマブ	1 mg/kg	D1	点滴静注	30分間		

【MSI-H】 ニボルマブ（q4w）

主な使用目的

進行再発

使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ニボルマブ	480 mg/body	D1	点滴静注	30分間	28日間	【MSI-H】イピリマブ＋ニボルマブの 維持療法